

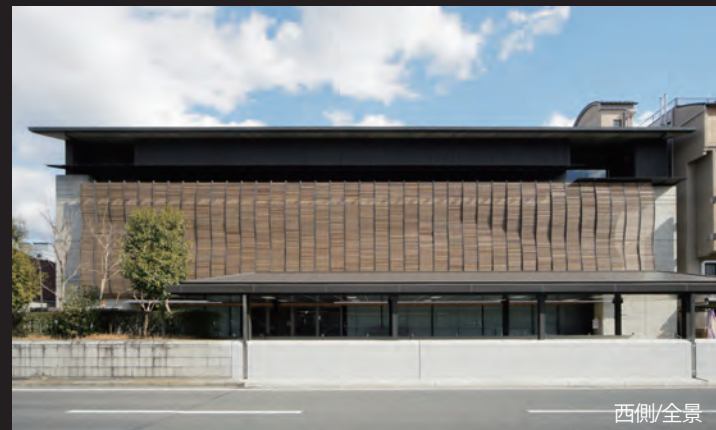


西側見上げ

龍谷ミュージアム

都市景観を配慮し、波模様を引用したテラコッタルーバーを外壁曲面に施工した建築物です。

街並みに溶け込むようなデザインで、京町屋の簾の向こうの気配を感じる外観です。京都の景観と調和のとれた端正な外観はテラコッタルーバーにより、外壁を西側の日差しから守り、館内温度の上昇を抑える機能を併せ持っています。テラコッタルーバーによる外壁簾は、西本願寺所蔵の「西本願寺本三十六人家集 素性集」の台紙に描かれた波模様をモチーフとしています。あえてランダムに施工し、素材感と方向性のない陰影が出る、表情豊かなデザインです。夜間は内部の照明が浮かび上がり、建物が照明器具のようになり、安らぎの場を提供しています。



西側全景

DATA

設計: 株式会社日建設計
 施工: 株式会社浅沼組
 所在地: 京都市下京区西中筋通正面下丸屋町117
 竣工: 2010年7月

商品情報

テラコッタルーバー: TL-35/特注

外壁



南西側/全景



西側正面/見上げ

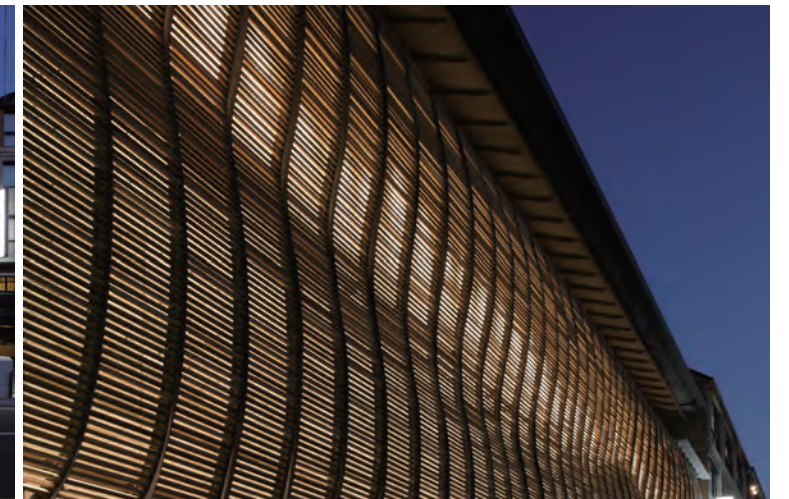


北西側/見上げ

外壁(夜間)

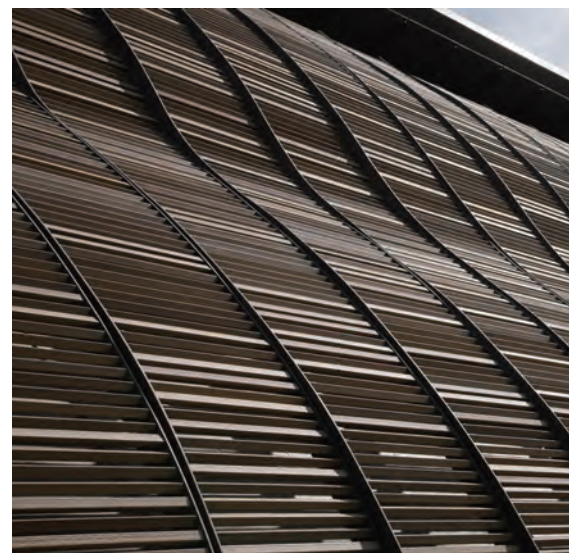


西側/全景



北西側/見上げ

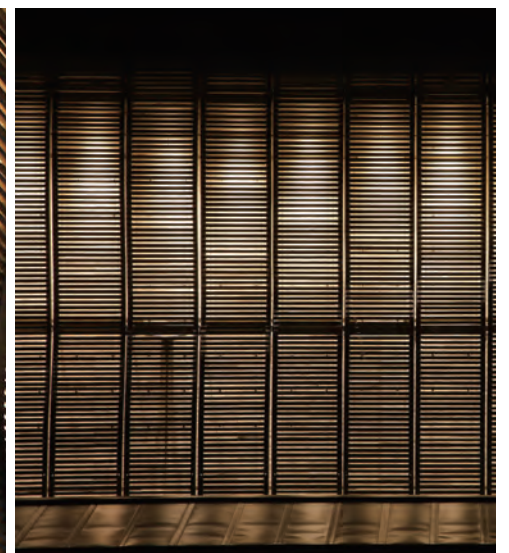
ディテール



テラコッタルーバーディテールアップ



テラコッタルーバーディテールアップ



テラコッタルーバーディテール